

パークを中心とした循環型農業の展開 校内から地域へ ～トマト栽培における省力化パークマットの開発と栽培方法の確立～

大分県立玖珠農業高等学校 チーム野菜

〒879-4403 大分県玖珠郡玖珠町帆足160
☎0973-72-1148 <http://kou.oita-ed.jp/kusunougyou/>

資源の有効利用、環境保全の観点から地元日田玖珠地域から大量に産出されるスギ樹皮パークを活用した循環型農場経営を学校あげて取り組むことにしました。今回のプロジェクトは、単に「パークを使ってみる」だけではなく、パークを通して有機的に結びついた農場経営を提案し農作物の収量、食味、栽培方法の確立を行い、この地域に実際に定着させることができるかなどを科学的に検証し最終的には地域の農家へ提案しようと考えています。



つばさ総合高校の環境への取り組み

東京都立つばさ総合高等学校 ISO委員会

〒144-8533 東京都大田区本羽田3-11-5
☎03-5737-0151 <http://www.tsubasa-h.metro.tokyo.jp/>

2004年3月にISO14001の認証取得をした本校は、以来様々な環境活動を行ってきました。電気使用量の削減、ごみの排出量の削減などは成果を上げていますが、以外にも生徒の環境意識を高めようと様々な活動を行っています。年1回の「高校生環境サミット」の実施、機関紙「USO800」の発行、地域資源回収への参加などに加え、「ごみの28分別実験」や「カーボン・オフセット」への取り組みも始めています。



みとよヤングエコサミット ～三豊市から広げるエコ活動～

香川県三豊市小学校・中学校・高等学校

〒767-8513 香川県三豊市高瀬町下勝間 2351 番地 1 (香川西高等学校)
☎0875-72-5193 <http://www.kagawanishikou.com/>

平成 22 年度から、三豊市内の小学校・中学校・高等学校の計 35 校でふるさとの自然を守ろうとエコ活動に取り組んでいます。各学校で様々な取り組みがされていますが、共通の取り組みとして、『スマイルアフリカプロジェクト』の活動に参加・協力したり、『グリーンカーテン作り』を行っています。どちらの活動も、学校から地域へ呼びかけることで地域の方々を巻き込んで活動を広げています。



廃棄紙によるエタノールの生成

福岡県立城南高等学校 CSSP グループ

〒814-0111 福岡県福岡市城南区茶山 6-21-1
☎092-831-0986 <http://jonan.fku.ed.jp/>

城南高校では海外の高校と連携し、「持続可能性社会に関する共同研究のプログラム (CSSP)」を実施しています。この研究はその取り組みの一つです。ろ紙や廃棄紙 (学校で印刷し廃棄となった紙をシュレッターしたもの) を材料とし、セルラーゼやドライイーストを利用し、発酵させバイオエタノールを生成するという内容であり、燃料として使用できるよう、燃焼性を高める工夫について研究しました。

